

# 行政経営改革アクションプラン（平成28年度～平成30年度）の取組状況に関する重点評価

## 将来像3 重点11 民間委託の活用

---

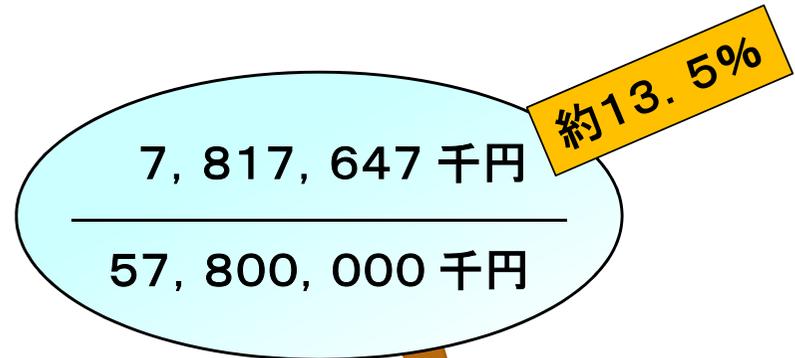
平成29年7月19日（水）

企画部企画政策課

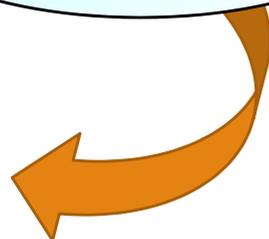
# 1. 民間への事業委託の状況

【平成29年度予算における状況】

「委託料」として計上されている  
事業の割合



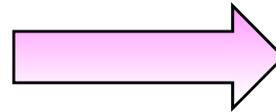
- 放課後児童健全育成事業
- 結婚支援事業
- 観光ルート整備事業(観光ルートウォーキング、観光案内看板作成)
- 校舎外壁等改修事業 など



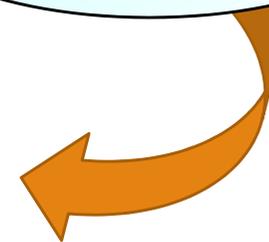
# 1. 民間への事業委託の状況

【平成29年度予算における状況】

「指定管理制度」を導入している  
施設数



約58.1%



- 豊川駅東駐車場
- 総合体育館
- 児童発達支援施設「ひまわり園」
- とよかわボランティア・市民活動センタープリオ など

## 2. 民間委託における問題点

### 【指定管理者制度における事例】



平成18年度から指定管理者制度

- 豊川市文化会館
- 音羽文化ホール【ウィンデアホール】
- 御津文化会館【ハートフルホール】
- 小坂井文化会館【フロイデンホール】

・各ホールの特色を生かしきれない  
・職員の配置が分散することで、企画力が低下

平成27年度から  
市直営

- ホールの特徴を生かした企画、運営が可能
- 職員の配置をフレキシブルに運用し、会館運営業務の多様化に対応
- 各ホールに分散していた文化事業関係の職員を集約してすることで、企画力の強化と継続を図ることが可能

### 3. 今後の方向性

事業担当課において、民間への事業委託が可能かどうか、民間と連携した事業実施が可能かを検討するよう意識付けを行う

総合計画実施計画の事業について、官民連携の可能性を検討

事業自体を民間へ譲渡(民営化)することを視野に入れた検討

他自治体における民間委託の事例を調査・研究